



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成27年 5月26日

お知らせ

同時資料提出先
合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会
岡山県政記者会、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、
山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、
中国地方建設記者クラブ

国土交通省 中国地方整備局 平成27年度 風水害対策訓練を実施します

国土交通省中国地方整備局では、梅雨、台風等による風水害に備えて、防災体制に万全を期するため、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達及び的確な指揮・対策を行うことを目的とし、下記のとおり管内において災害対策訓練を実施します。

○訓練日時 平成27年5月29日(金) 9:30~15:00

(福山河川国道事務所、宇部港湾・空港整備事務所で甚大被害が発生したと想定し、本局と情報伝達訓練を実施)

○訓練場所

- ・本局(災害対策本部) : 広島合同庁舎2号館8階 災害対策室
- ・事務所等(災害対策支部) 管内の各事務所及び管理所内に設置(25支部)

○主な訓練内容(主な訓練スケジュールを参照)

○訓練のポイント

- ①即時・即応性の確立に向けて、災害の情報収集・伝達の手段・方法・伝達系統等を訓練にて確認し、災害時に必要な組織内の情報共有の徹底を図る。
- ②土砂災害防止法に基づいた河道閉塞に起因する土石流による大規模土砂災害に対する土砂災害緊急調査及び緊急情報の提供を机上訓練にて実施。
- ③災害対策基本法改正に伴い、緊急車両通行ルート確保のために支障となる道路上の放置車両の移動・撤去の机上訓練の実施
- ④広島県、福山市への現地情報連絡員(リエゾン)派遣及び災害対策本部車を活用した関係機関との連携強化と情報共有の実施。
- ⑤災害応急対策業務に関する協定等に基づく要請の確認及び関係機関との情報共有を実施。
- ⑥衛星通信車を活用した災害対策本部、災害対策支部、現地対策支援班の情報共有を実施。

※訓練のイメージは別紙-1参照

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号(082)221-9231(代表)

(担当)企画部 総括防災調整官 ^{あたち}足立 ^{つかさ}司 (直通:082-511-6160)

防災対策官 ^{つねまつ}常松 ^{ひろし}宏 (直通:082-511-6098)

(広報担当窓口) 広報広聴対策官 ^{ひらかわ}平川 ^{まさふみ}雅文 (内線2117)

企画部 環境調整官 ^{たお}田尾 ^{かずなり}和也 (内線3114)

訓練概要

1. 訓練参加機関及び参加者

中国地方整備局及び管内全事務所、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、福山市、呉市、境港管理組合、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第13旅団、第六管区海上保安本部、第七管区海上保安本部、第八管区海上保安本部、中国運輸局、国土地理院中国地方測量部、気象庁広島地方気象台、NHK広島放送局、中国電力（株）、（一社）中国建設弘済会、（財）河川情報センター、（一社）日本建設機械施工協会、（一社）日本埋立浚渫協会、（一社）日本建設業連合会、（一社）建設コンサルタンツ協会、（一社）河川ポンプ施設技術協会、（一社）海洋調査協会、（一社）日本潜水協会、（一社）広島県建設工業協会、（一社）岡山県建設業協会、事務所の災害応急対策活動に関する基本協定締結業者および「中国地方の防災に関する連絡会」構成 機関

2. 訓練想定

5月20日マリアナ諸島近海で発生した台風2号は西に進みながら大型で非常に強い勢力に発達し、沖ノ鳥島から日本の南海上を北北西に進んだ。5月27日には大東島地方や奄美地方が風速25m/s以上の暴風域に入った。台風は次第に進路を北寄りに変えて九州の南海上に接近、広い暴風域を維持したまま九州地方の西岸に沿って北上し、29日5時過ぎに長崎県諫早市付近に上陸した。台風はその後九州地方北部を通過し、29日9時には山陰沖に抜け速度を速めながら日本海を北東に進んだ。

この間、中国地方に停滞していた前線の影響により、広島県特に東部を中心とした地域が27日まで大雨となった。その後、前線は北上し、大雨の影響はなくなり注意報は解除されたが、山陰沖に停滞し、北上する台風の影響により、中国地方各地で再び暴風、大雨となり、特に広島県東部、山口県東部の沿岸において暴風や大雨、波浪に見舞われた。これに伴い中国地方整備局管内では、芦田川堤防決壊、国道2号（福山市等）の通行止め、福山港、徳山下松港の施設の損傷による甚大災害が発生を想定した訓練を実施。

6. 主な訓練スケジュール

時刻	実施内容等
5月29日 9:30	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部（警戒体制） ・局長訓示（訓練開始） ・訓練設定を説明（福山市避難勧告発令等）
9:40頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・【広島地方気象台】これまでの降雨状況、今後の予報について情報提供
9:45頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・徳山下松港の被災状況報告
9:50頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市荒谷町で発生した河道閉塞（いわゆる天然ダム）に起因する土石流による大規模土砂災害の報告
10:00頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・備北丘陵公園内で発生した法面崩落の報告
10:05頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・芦田川堤防（左岸9k600付近）において漏水の発見報告
10:20頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・福山市避難指示発令 ・国道2号福山市内（明神町交差点～神島橋西詰め交差点間）浸水被害の恐れがあるため、通行止め規制実施の報告
11:00頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・芦田川堤防（左岸9k600付近）において堤防破堤の発生報告
(12:00～ 13:00)	(休憩)
13:00頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・【中国運輸局】被災箇所の公共交通機関の運航状況等の情報提供 ・災害対策本部、災害対策支部、現地対策支援班の情報共有実施 ・国道2号線及び関連道路の道路啓開開始の報告
13:15頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・排水ポンプ車による福山市新涯地区の排水場所へ出動
14:00頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・芦田川破堤による浸水被害を受けた国道2号及び関連道路の道路啓開の進捗状況を報告 ・土砂災害緊急調査による投下型水位計計測開始 ・災害対策本部、災害対策支部、現地対策支援班の情報共有実施
14:25頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部、災害対策支部、現地対策支援班の情報共有実施
14:30頃～	<ul style="list-style-type: none"> ・各班から現在の状況及び今後の対応等について報告
14:45頃	<ul style="list-style-type: none"> ・講評
15:00頃	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練終了

※1 訓練の進行により、実施時間・内容を変更する場合があります。

【取材について】

1. 取材については中国地方整備局及び管内全事務所のみとし、その他の関係機関への取材はご遠慮願います。
2. 訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。
3. 庁内への入館は、別途入館の手続きが必要となりますので、余裕をもって来庁して下さい。
4. 訓練の当日、防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

訓練および災害時の情報収集・伝達網のイメージ



現地対策本部車を活用した関係機関との連携強化と情報共有

1. 国土交通省、広島県、福山市の職員が災害対策本部車で想定の被害を基に被害状況の把握、対策工の調整を実施。
2. 被害想定で福山市役所は浸水するため、広島県東部建設事務所へ災害対策本部車を派遣し、現地対策支援班の設置を実施。

○実施場所：広島県福山市三吉町 広島県東部総務事務所
広島県東部建設事務所



訓練参加する車両

対策本部車



対策本部車(設置状況)



対策支援車



衛星通信車



平成26年風水害対策訓練の実施状況 (H26.5.28)



国土交通省中国地方整備局

訓練想定

- ▶ 山陰沖に停滞している前線と台風の影響により、中国地方各地で暴風、大雨となり、特に広島県内、島根県西部において暴風や大雨、高波に見舞われた
- ▶ 中国地方整備局管内では、江の川堤防決壊、堤防決壊による国道54号[安芸高田市]の通行止め、土砂崩落による国道54号[三次市]・尾道道[三次市]・国道9号[江津市]の通行止め、広島港の高潮堤防整備箇所の波浪による損傷、国営備北丘陵公園内での法面崩落等、甚大災害が発生



栗田中国地方整備局長による訓示



訓練状況



各班からの応急復旧状況などの報告状況



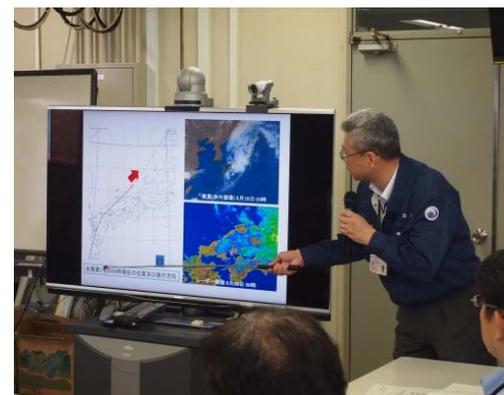
ヘリテレによる被災状況報告



気球空撮システムによる
上空調査状況



テレビ会議システムを活用した被災状況報告



広島地方気象台による
気象状況に関する情報提供



Ku-SAT II による被災状況報告